

令和7年度 学校評価アンケート（保護者）分析報告

家庭・子ども・学校の「パートナーシップ」をデータで読み解く

対象 : 学島小学校 保護者
実施時期 : 2025年12月

エグゼクティブサマリー： アンケート結果から見えた3つの要点



圧倒的な信頼と満足度。

子どもたちの100%が学校生活を「楽しい」と回答。学校の教育活動に対しても、保護者から極めて高い評価が寄せられています。



明確になった最優先課題。

「家庭学習の習慣化」が最大の課題として浮かび上がりました。肯定的な回答は全体の50%に留まっています。



連携の更なる可能性。

保護者の学校行事への参加意欲は高い一方、PTA活動への参加には伸びしろが見られ、今後の協力体制強化の好機を示唆しています。

本報告の目的と分析の視点

調査の概要

調査対象：学鳥小学校 保護者

回答者数：22名

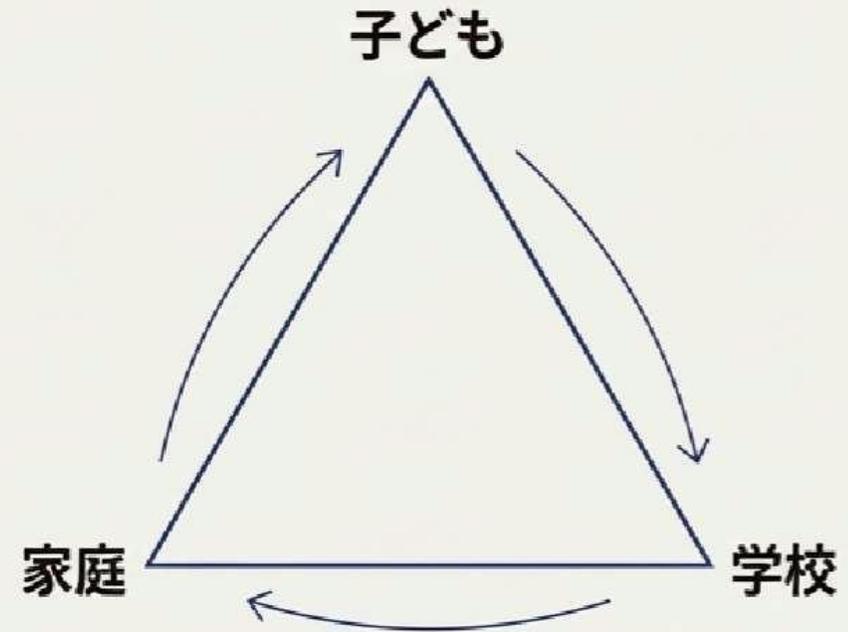
調査期間 2025年12月

評価尺度：4段階評価（とてもそう思う / だいたいそう思う / あまりそう思わない / そう思わない）

Data Visualization

- とてもそう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

「Partnership Prism」 フレーワーク



本報告では、アンケート結果を「家庭」「子ども」「学校」の三つの視点から分析し、三者の連携（パートナーシップ）の現状と今後の可能性を探ります。

第一部：パートナーシップの基盤となる「家庭」

まず、子どもたちの成長を支える「家庭」の意識と取り組みを見ていきます。
保護者の皆様の協力的な姿勢が、パートナーシップの強固な基盤となっています。

高い関心と協力姿勢：地域学習への価値観と 学校からの情報確認

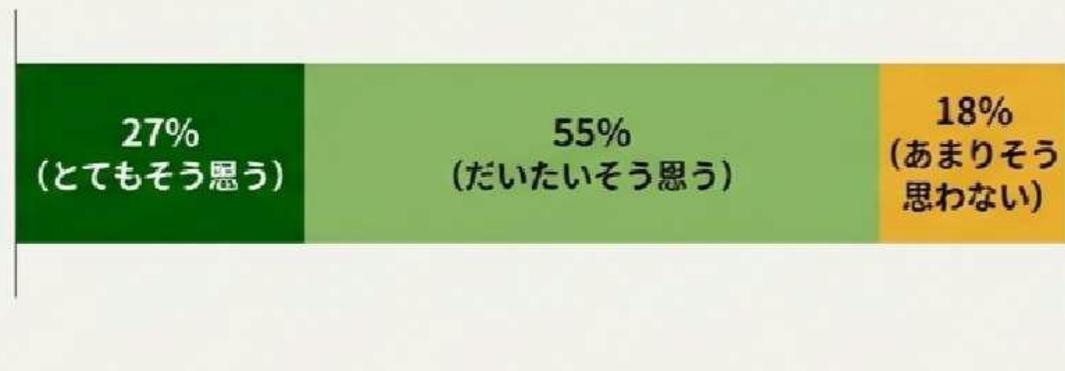
保護者の95%が地域学習の重要性を認識しており、8割以上が学校からの情報を積極的に確認しています。

私（保護者）は、子どもが地域の歴史や自然・文化の学習をするのは大切のと考えている。

95%

私（保護者）は、学校便りやホームページをよく見ている。

82%



PTA・ボランティア活動への参加は、今後の協力関係を深める「伸びしろ」

学校行事への参加意欲は高い(86%)一方で、PTA活動への参加は59%に留まります。
これは、より多くの保護者が関わるための新たな仕組みを考える機会を示唆しています。

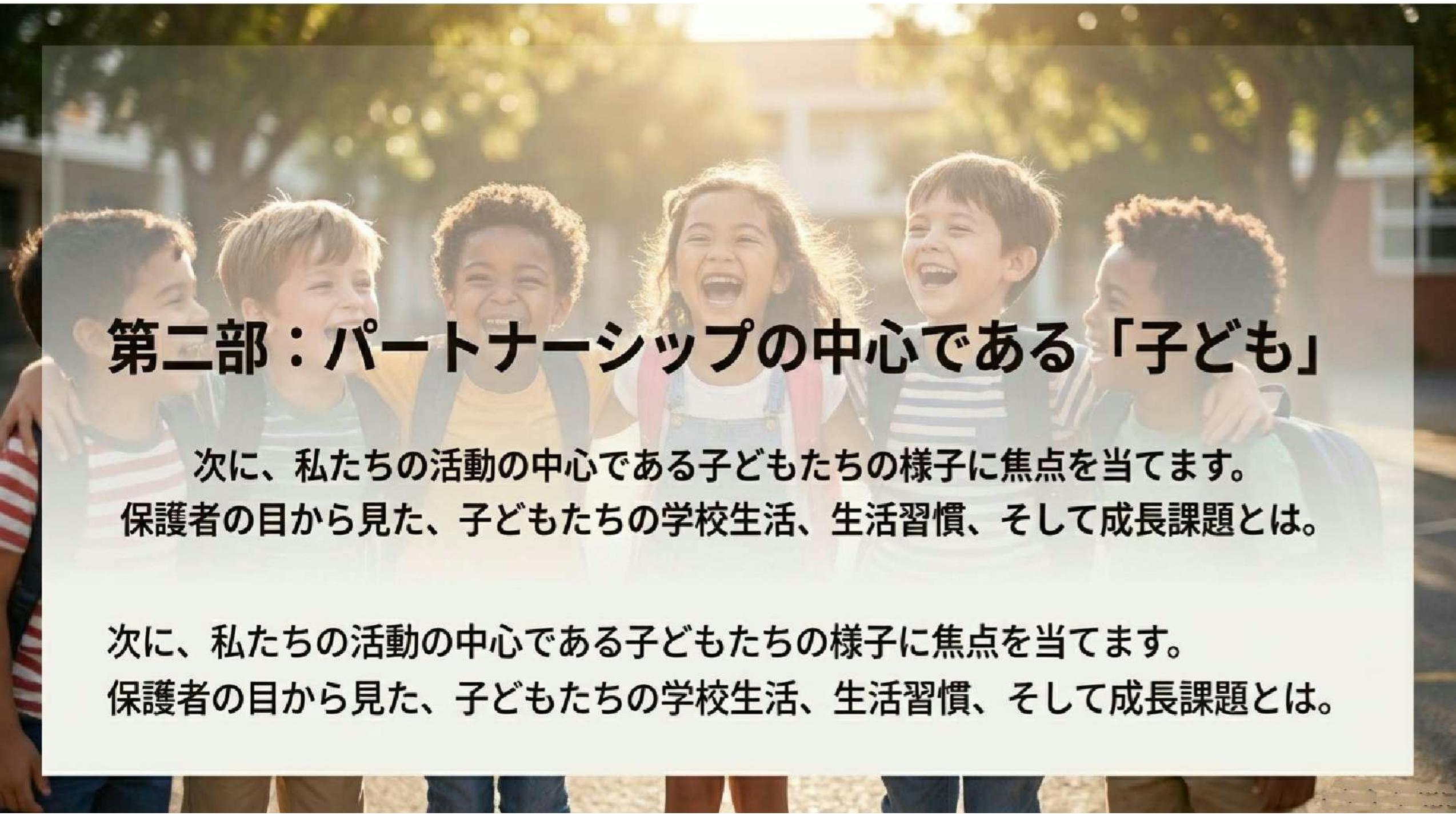


私（保護者）は、PTA活動やボランティア活動にできるだけ参加している。

59%



For Discussion: より多くの保護者が、それぞれの状況に応じて気軽に参加できる仕組みとは？



第二部：パートナーシップの中心である「子ども」

次に、私たちの活動の中心である子どもたちの様子に焦点を当てます。
保護者の目から見た、子どもたちの学校生活、生活習慣、そして成長課題とは。

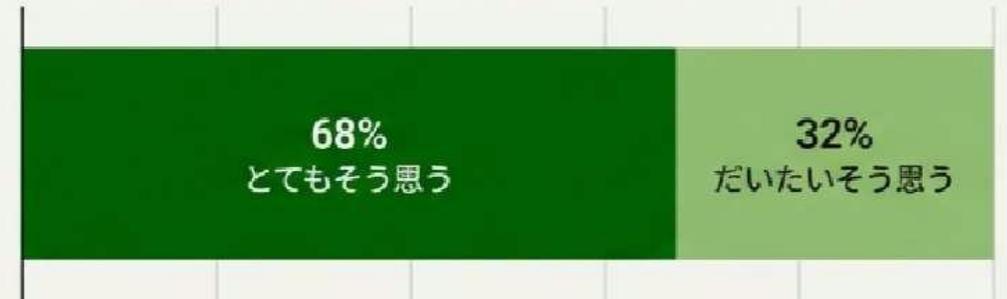
次に、私たちの活動の中心である子どもたちの様子に焦点を当てます。
保護者の目から見た、子どもたちの学校生活、生活習慣、そして成長課題とは。

何よりの成果：100%の保護者が 「子どもは楽しんで学校に通っている」と回答

100%

学年に関わらず、全ての保護者がお子さまの学校生活に満足していることを示しており、学校の魅力的な環境づくりの成功を物語っています。

私の子どもは、楽しんで学校に通っている。



良好な基本的な生活習慣と社会性

「あいさつ」や「早寝・早起き・朝ごはん」といった基本的な生活習慣・社会性が、多くの児童に定着していることが分かります。

私の子どもは、家族や友達、近所の人にあいさつができています。

91%



■ とてもそう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない

私の子どもは、早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身についている。

82%



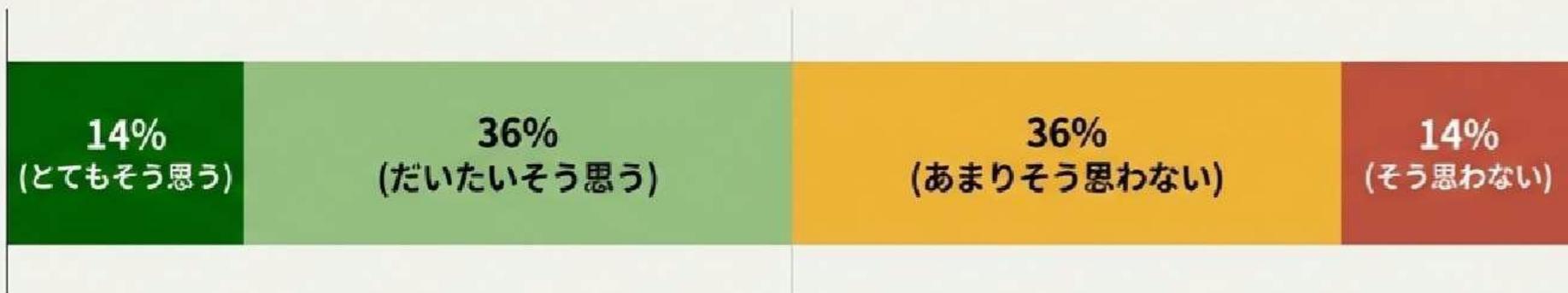
■ とてもそう思う ■ だいたいそう思う
■ あまりそう思わない ■ 全くそう思わない

最も重要な課題：「家庭学習の習慣化」への挑戦

家庭学習の習慣化は、肯定的な回答が50%に留まり、今回の調査で最も大きな課題として明確になりました。これは家庭と学校の連携が特に求められる領域です。

私の子どもは、家庭学習をする習慣がついている。

50%



For Discussion: 家庭での学習習慣、学校はどのようにサポートし、動機付けできるか？

次なる育成テーマ：自己表現力とルールの自己管理

「自分の考えを伝える力」と「家庭のルールを守る力」は、どちらも肯定的な回答が6割未満であり、子どもたちの自律性を育む上での次のステップであることを示唆しています。

私の子どもは、自分の考えをうまく伝える
ことができている。

55%



■とてもそう思う (14%) ■だいたいそう思う (41%)
■あまりそう思わない (41%) ■全くそう思わない (4%)

私の子どもは、スマホやゲームを使うときに
家庭で決めたルールを守ることができている。

59%



■とてもそう思う (27%) ■だいたいそう思う (32%)
■あまりそう思わない (32%) ■全くそう思わない (9%)

第三部：パートナーシップを支える「学校」

最後に、保護者の皆様が学校の取り組みをどのように評価しているかを見ていきます。
教育活動からコミュニケーションまで、学校への信頼度が明らかになります。

学校の教育活動に対する、保護者からの絶大な信頼

「学力」「健やかな体」「歓迎の雰囲気」という学校の根幹をなす3つの領域において、全ての保護者から肯定的な評価を得ています。これは、日々の教育活動への力強い支持を意味します。



100%

確かな学力の育成

(とてもそう思う: 10, だいたいそう思う: 12)



100%

健やかな体の育成

(とてもそう思う: 11, だいたいそう思う: 11)



100%

温かく迎え入れる雰囲気

(とてもそう思う: 9, だいたいそう思う: 13)

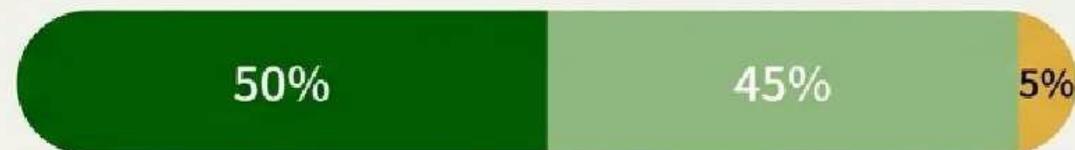
心のケアと相談しやすい環境づくりも高く評価

知・徳・体に加え、心の育成や保護者とのコミュニケーションにおいても95%という非常に高い支持を得ており、全方位的な信頼関係が構築されています。

Emotional Development

学校は、豊かな心と人権尊重の心が育つよう努めている。

95%



Approachability

学校は、保護者や子どもが相談しやすい環境づくりに努めている。

95%



まとめ：強固な信頼関係を基盤に、パートナーシップを次の段階へ



CELEBRATE | 私たちの強み

- 子どもたちの高い学校満足度
(100%が「楽しい」)
- 学校の教育活動への全面的な信頼
(主要項目で95-100%の支持)
- 保護者の教育・地域への高い関心



CULTIVATE | 次の協働テーマ

- **最優先課題：家庭学習の習慣化**
(肯定率 50%)
- **育成テーマ：自己表現力と自己規律**
(肯定率 55-59%)
- **協働の機会：PTA活動への参加促進**
(肯定率 59%)

これらの明確になった課題に対し、ご家庭と連携しながらお子様の更なる成長を目指します。今後ともご支援・ご協力の程、よろしく申し上げます。